

根羽村 『森の交流館』 〔古民家〕が開館しました。

交験館の目的 **住所：長野県下伊那郡根羽村市之瀬**

流域圏における森林の役割認識と下流部のみなさまとの交流の場です。

- ① 森林は、水源などの水供給、川や海などへの栄養供給、防災など下流域の生活に大切な場所です。
- ② 山を守ってくれる山の民は、高齢化や人口減少など多くの課題を抱えています。
- ③ このまま、山の民が元気を無くし、山を管理出来なければ、流域全体での水源確保、貴重な木材資源の不足、そして、流域圏の環境が崩れます。
- ④ 是非、『森の交流館』に来ていただき、森の生活や森林の状況などを体験し、流域圏交流は何をすべきかを考えてください。
- ⑤ 自然と共に暮らす生活。森林、渓谷の水、季節による自然変化も素晴らしいですよ。温泉や観光地、スキー場もいいよ。
- ⑥ 土岐川・庄内川流域圏と矢作川流域圏



使用規約

- 1 **実費負担**：一泊二日以内は、小学生以上 1,000円/人。ただし、貸し切りは、2名以下は、全体で3,000円。(日帰りは500円/人)。宿泊者で布団・シーツ使用者は洗濯実費 200円/人を追加。
10月から4月までは、宿泊者はやぐらコタツやストーブを使用するため暖房 200円/人追加。
- 2 **施設の詳細紹介：交流館の使用施設等**
 - ①施設 和室8畳二間、洋室6畳二間、キッチン、トイレ、風呂は室内(灯油持参)・外のドラムカン風呂・近くの天然温泉(有料)、バーベキューコンロ、イス、網(炭は持参すること)、駐車場は坂路等に約8台車。
 - ②機材 布団(多数)、テレビ、扇風機、やぐらコタツ、冷蔵庫、IHコンロ、電子レンジ、ストーブ(灯油持参等)(冬場は、やぐらコタツに足を入れて就寝ください)
- 3 **使用者資格**
 - ① 使用者は、**交流館の目的に賛同した、矢田・庄内川をきれいにする会、NPO土岐川・庄内川サポートセンター、土岐川・庄内川流域ネットワーク、矢作川流域圏懇談会の会員または、その会員の紹介が会った者とする。**
 - ② 本施設は、営利を目的に開館していないため、最低限の実費を利用者に負担していただきます。ただし、使用に当たっては、善良な使用が出来る方。
 - ③ 使用に当たっては、火の元・電気の消灯、施錠、清掃等確実に実施出来る方。
- 4 **申し込み方法**
 - ① 申し込みは、きれいにする会会長の奥様への申し込みを行い、許可を得る。(紹介者名を伝える)
宮田明美 携帯電話 090-2615-2888
* 使用日(何泊何日)、使用人数(内、小学生以上の人数)、使用実費の支払い日・方法。等
 - ② 使用方法パンフは、森の交流館にも置いてあります。
 - ③ 森の交流館のカギの受け渡し方法を確認すること。
 - ④ 使用后、最大で1ヶ月以内に使用料をお支払いください。(方法をご相談ください)
 - ⑤ 食器等を損傷した場合や機材の故障等が発生した場合は速やかに報告し、弁償等を行うこと。

森の交流館近隣地図

上矢作地区の特産
 やなあゆ 8~10月頃
 五平餅

上矢作地区は山や川、水、緑など、四季を満喫できるまち。
 春は、大平の福寿草、夏はモンゴル村でキャンプ、秋は連原渓谷の紅葉、アウトドアには絶好のエリア。

串原地区の特産
 五平餅
 へぼこはん 10~12月頃
 ※へぼ:カラスメバチ

串原地区には四季折々の景色、昔なつかしいふるさとの味、理想の自然がある。
 お軽の滝、南山の滝、来若の滝など7つの滝や、春の桜(ひよもの枝垂れ桜、大野公園の桜並木)に癒され、特産へぼ(蜂の子)を食べてみよう。

旭地区の特産
 じねんじょ 11~1月頃
 あゆ 7~10月頃

旭地区は、自然に恵まれた土地で、特産品の自然薯やおど観光やなど観光やなのあゆなど、美味しい物がいっぱい。
 夏は花火や小豆まかけ風鈴とパワースポットがあるまち。

平谷村は信州で一番小さいけれど平谷にはとっても自然と歴史がある。夏のひまわり、高嶺山自然プラネタリウム、平谷高原スキー場などたくさん自然にふれあおう。

平谷村の特産
 とうもろこし 8月頃

根羽村はたくさんの杉や桧にかこまれて、夏は涼しく、きれいな景色や自然がいっぱいのまち。茶臼山で癒されて、ネバーランドで、ジビエ料理とソフトクリームを味わおう。

根羽村の特産
 乳製品(ヨーグルト等)
 ジビエ料理(猪鹿)

稲武地区の特産
 ブルーベリー 7~9月頃
 米(なほぎ)

稲武地区は、天竜奥三河国定公園と愛知高原国定公園が東西に広がる自然に恵まれたまち。春は瑞龍寺のしだれ桜、秋は「風のつり橋」がある大井平公園の紅葉が最高。

矢作ダムは、矢作川河口より約80km上流の愛知県と岐阜県の県境にあります。水害から地域を守るための洪水調節、農業用水、工業用水、水道水の供給、発電を目的とした多目的ダムです。

矢作ダムを見学してみませんか
 希望される方は、矢作ダム管理所までお問い合わせください。

和室(2部屋)
 2階小屋裏(約40畳)宿泊の整備中です。

洋間(2部屋)

IHコンロ
 (カセットコンロも有ります)

新鮮な溪流取;
 水は出っぱなしに。

縁側で花火
 蚊はいない。

名古屋方面から、R153で北上

家前の溪流(R153徒歩北上30m)左へ入る取水ゲートから下りる

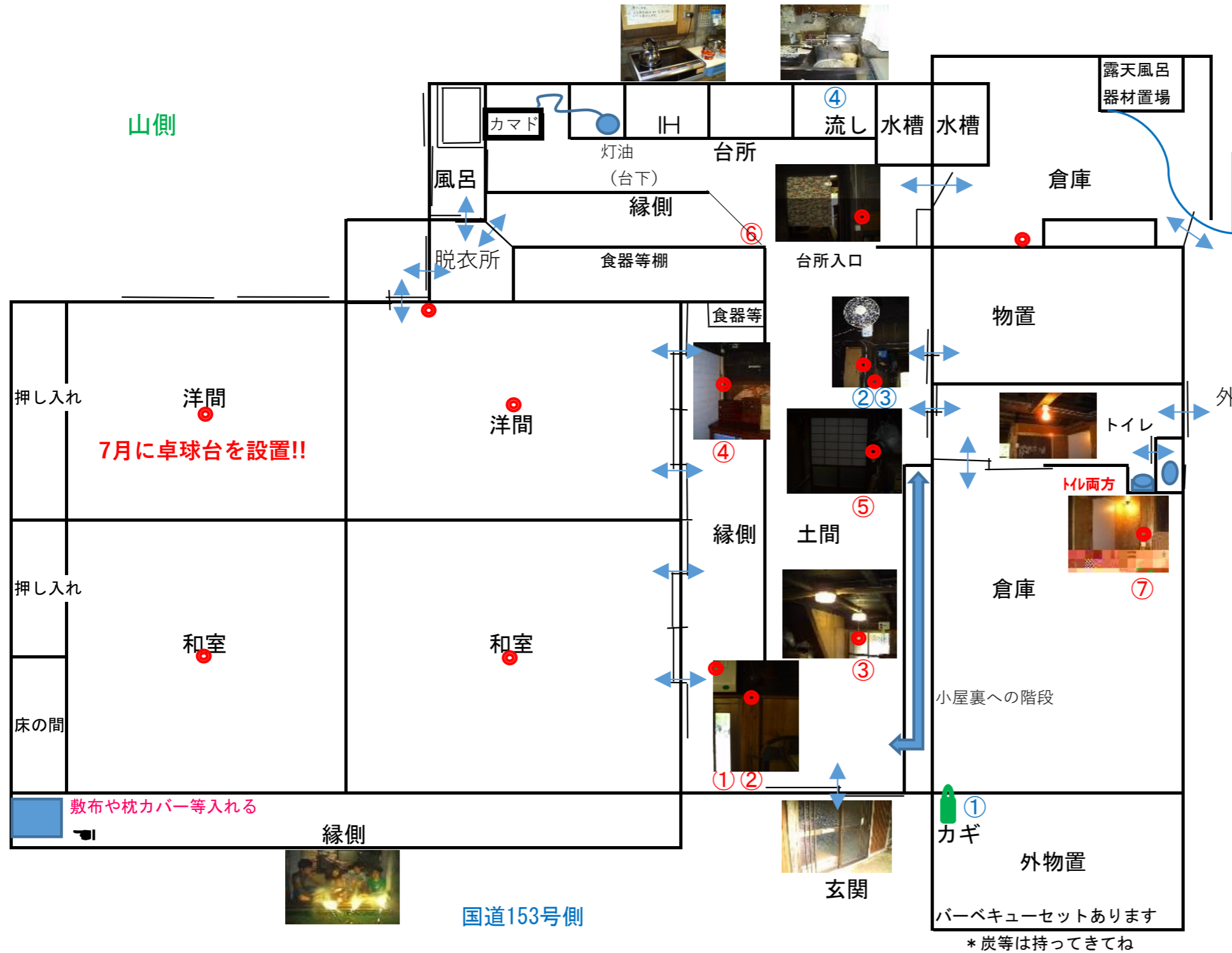
R153の案内看板①(砦橋を渡って直ぐ)

R153の案内看板②

R153から、Uターンし坂上へ(砦橋を渡って約300m)

今後の整備予定:小屋裏(約40畳)の宿泊機能をDIY中です。

根羽村 森の交流館 電気スイッチ等関係図



【説明】

- ① 栓の暗証番号は事前に確認する。
 - ① 玄関に入ったら、上の電源を入れる。
 - ② 玄関外の電気をつける。(暗い時)
 - ③ 土間の照明をつける。
 - ④ 土間の奥照明をつける。
 - ⑤ トイレがある土間の照明をつける。
 - ⑥ 台所の照明をつける。
 - ⑦ トイレに入る場合は、ここをつければ、大・小の両方がつきます。
節電にご協力をお願いします。
 - ② 扇風機のスイッチです。
 - ③ 物置の照明です。基本はOFFとし、扉も閉めたままにしてください。
 - ④ 流し台にある水道蛇口は出しっぱなしにしてください。溪流取水です。
・この水道はとてもおいしい溪流取水ですが雨等により、濁りがあれば、その時は、水道の蛇口を開き、濁り水を出してください。短時間できれいになります。
・濁りが解消しない時は、右側の水槽水を使用してください。
- 注意：レンジと卓上コンロもあります。
・ドラム缶風呂の使用法は事前に説明を受けてください。
・ストーブ・風呂の灯油は各自で準備してください。

注意事項：ノートに使用者名・人数等記載→室内・トイレ清掃→火の始末→ゴミを持ち帰る
→使用敷布等は縁側廊下奥に入れる→電源を切る→施錠

火災に注意をお願いします。
注意：山菜等は黙って取らないこと

家前の川での魚釣りや網等による遊びは漁協の入川チケットを買う事
* 153号道路を下ると根羽市役所すぐに左へ入ると「JAの売店」で売っています。